

1 宮城県国際化推進関係事業(平成20, 19年度)

1 グローバルビジネスの支援

(1)グローバルビジネスを支える体制づくり

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
みやぎ国際戦略プランの推進 (経済商工観光部国際政策課)	みやぎ国際戦略プラン推進本部会議の開催 外国人資客訪問受入	1,398 (1,398)	1. みやぎ国際戦略プランの推進。 2. 知事の東北大学北米事務所開所式参加 及び外国企業への誘致に向けたトップセールス実施時期:平成19年4月21日～29日	4,000 (4,000)
みやぎグローバルビジネス総合支援事業 (経済商工観光部国際経済課)	1 実践グローバルビジネス講座開催事業 グローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期:4月～3月(月1回程度開催) ・対象国:特に限定せず 2 みやぎ「グローバルビジネスアドバイザー」相談事業 海外ビジネスに関する様々な分野の専門家をアドバイザーとして登録し、企業からの相談に際して海外取引等に関する専門的な情報を提供する。 ・実施時期:通年 ・対象国:特に限定せず 3 みやぎビジネスアンバサダー(MBA)連携事業 宮城県にゆかりがあり、海外ビジネス事情に精通している海外居住者を「みやぎビジネスアンバサダー(MBA)」として登録し、現地のビジネス情報を提供する。 ・実施時期:通年 ・対象国:7カ国(韓国, 中国, 米国, オランダ, ハンガリー, イタリヤ, オーストラリア) 4 農林水産物輸出促進セミナー開催事業 農林水産物の輸出に必要な基本的な知識や海外事情、輸出事例の紹介等を行う。 ・実施時期 通年 ※当事業は農林水産部食産業振興課に執行委任 5 海外販路開拓支援アドバイザー支援事業 海外に拠点を持つ「みやぎグローバルビジネスアドバイザー」により取引候補企業等の情報を提供するとともに、同行・支援を行う。	4,346 (4,346)	1 実践グローバルビジネス講座開催事業 グローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期:4月～3月(月1回程度開催) ・対象国:特に限定せず 2 みやぎ「グローバルビジネスアドバイザー」相談事業 海外ビジネスに関する様々な分野の専門家をアドバイザーとして登録し、企業からの相談に際して海外取引等に関する専門的な情報を提供する。 ・実施時期:通年 ・対象国:特に限定せず 3 みやぎビジネスアンバサダー(MBA)連携事業 宮城県にゆかりがあり、海外ビジネス事情に精通している海外居住者を「みやぎビジネスアンバサダー(MBA)」として登録し、現地のビジネス情報を提供する。 ・実施時期:通年 ・対象国:7カ国(韓国, 中国, 米国, オランダ, ハンガリー, イタリヤ, オーストラリア) 4 農林水産物輸出促進セミナー開催事業 農林水産物の輸出に必要な基本的な知識や海外事情、輸出事例の紹介等を行う。 ・実施時期 通年 ※当事業は農林水産部食産業振興課に執行委任 5 海外販路開拓支援アドバイザー支援事業 海外に拠点を持つ「みやぎグローバルビジネスアドバイザー」により取引候補企業等の情報を提供するとともに、同行・支援を行う。	7,216 (7,216)
ロシア極東地域との経済交流事業 (経済商工観光部国際経済課)	ハバロフスク市商談会開催事業 ・実施時期:9月 ・対象:ハバロフスク市	1,950 (1,950)	ハバロフスク市において市場調査を行う。 ・実施時期:9月 ・対象:ハバロフスク市	1,000 (1,000)
ロシア連邦ニジェゴロド州との協力関係構築事業		-	○ ニジェゴロド州公式訪問団の受け入れ ニジェゴロド州知事を団長とする公式訪問団の本県訪問を受け入れ、同州と本県との協力に関する覚書を締結した。 ・訪問時期:平成19年4月 ・訪問者:ニジェゴロド州知事, ロシア連邦議会連邦院(上院)議員, ニジェゴロド州経済団体会長など計36名 ○ ロシア連邦ジャーナリスト訪問団の受け入れ 外務省の招待で来日したロシア連邦のジャーナリスト8名の本県訪問を受け入れ、本県観光地の取材を実施し、ロシア連邦全土に本県を紹介した。 ・訪問時期:平成19年6月 ・訪問者:ニジェゴロド州, モスクワ市及びサントペテルブルク市の新聞社, 雑誌社, テレビ局及び通信社のジャーナリスト計8名 ○ ロシア連邦議会 上院議員による表敬訪問 ロシア連邦議会連邦院議員(ニジェゴロド州政府選出)の副知事表敬訪問。 ・訪問時期:平成19年8月 ・訪問者:ロシア連邦議会連邦院(上院)議員	-
香港・台湾との経済交流事業 (経済商工観光部国際経済課)	1 香港商談会開催事業 香港において山形県と合同で商談会を開催する。 ・開催時期:11月 ・開催地:中国香港特別行政区 2 台湾見本市開催事業 台湾で開催される国際食品見本市に県内企業と出展する。 ・開催時期:6月 ・開催地:台湾台北市	6,294 (6,294)	1 香港商談会開催事業 香港において山形県と合同で商談会を開催する。 ・開催時期:9月28日 ・開催地:中国香港特別行政区 2 台湾見本市開催事業 台湾で開催される国際食品見本市に県内企業と出展する。 ・開催時期:6月21日～24日 ・開催地:台湾台北市	10,700 (10,700)

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
東アジアとの経済交流事業 (経済商工観光部国際経済課)	1 商談会開催事業 中国において岩手県と合同で商談会を開催する。 ・開催時期:9月 ・開催地:中国大連市 2 商談会開催事業 中国において「東北宮城フェアin上海」を開催し、商談会及びフェアを開催する。 ・開催時期:平成21年6月 ・開催地:中国上海市	7,617 (7,617)		
海外事務所運営費補助事業 (経済商工観光部国際経済課)	(社)宮城県国際経済振興協会に対する補助(韓国ソウル事務所, 中国大連事務所運営)	36,906 (36,906)	(社)宮城県国際経済振興協会に対する補助(韓国ソウル事務所, 中国大連事務所運営)	33,758 (33,758)
企業誘致活動費 (経済商工観光部企業立地推進課)	企業誘致活動	1,036 (1,036)	企業誘致活動	1,146 (1,146)
外資系(研究開発型)企業誘致促進事業 (H19経済商工観光部新産業振興課) (H20経済商工観光部国際政策課執行委任)	外資系企業(研究開発型)企業の誘致活動 企業マッチングの実施	3,300 (3,300)	外資系企業(研究開発型)企業の誘致活動	4,000 (4,000)
海外IT企業マッチング事業 (企画部情報産業振興室)			海外ITマッチング事業	4,500 (4,500)
日本貿易振興機構仙台貿易情報センター負担金 (経済商工観光部国際経済課)	日本貿易振興機構仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図る。	18,000 (18,000)	日本貿易振興機構仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図る。	18,000 (18,000)
貿易情報発信事業 (経済商工観光部国際経済課)	仙台港国際ビジネスサポートセンター(アクセル)において、本県の貿易情報の広報や貿易関連企業の紹介、企画展を行い、本県企業等の国際ビジネスを支援すると共に、本県貿易の促進を図る。	27,790 (21,265)	仙台港国際ビジネスサポートセンター(アクセル)において、本県の貿易情報の広報や貿易関連企業の紹介、企画展を行い、本県企業等の国際ビジネスを支援すると共に、本県貿易の促進を図る。	28,800 (22,275)
みやぎ海外高度人材育成活用事業 (経済商工観光部国際政策課)	県内の留学生等の高度な人材を県内企業に就職できるような体制づくりを進める。	非予算	県内の留学生等の高度な人材を県内企業に就職できるような体制づくりを進める。	非予算
みやぎ海外ネットワーク形成事業	人的ネットワークの構築による情報の発信及び収集	非予算	人的ネットワークの構築による情報の発信及び収集	非予算
(財)自治体国際化協会海外事務所派遣 (経済商工観光部国際政策課)	1年間(財)自治体国際化協会本部で研修した後、2年間海外事務所に職員2名を派遣する。 (ニューヨーク事務所、東京本部研修)	5,328 (5,328)	1年間(財)自治体国際化協会本部で研修した後、2年間海外事務所に職員1名を派遣する。 (東京本部研修)	0 (0)
海外留学生派遣事業 (経済商工観光部国際政策課)	中国吉林省政府・東北師範大学に職員1名を派遣 ・期間:平成19年8月～平成20年7月	246 (246)	中国吉林省政府・東北師範大学に職員1名を派遣 ・期間:平成18年8月～平成19年7月	242 (242)
仙台空港国際空港化促進事業 (土木部空港臨空地域課)	仙台空港国際化利用促進協議会事業	9,424 (9,424)	※事業の統合、名称変更	
仙台国際貿易港整備事業 (土木部港湾課)	スーパーガントリークレーン政策1基 高砂コンテナヤード拡張	1,646,100 (0)	ガントリークレーン新設等	1,055,000 (0)
仙台国際貿易港振興対策費 (土木部港湾課)	船社訪問による航路の安定化・誘致活動 首都圏セミナーの開催、荷主企業等訪問によるポートセールス	4,157 (4,157)	パンフレット作成、セミナー開催等のポートセールス	4973 (4,973)
仙台空港アクセス鉄道整備事業 (土木部空港臨空地域課)			仙台空港アクセス鉄道の事業主体となる仙台空港鉄道株式会社に補助 ※平成18年度繰り越し分	80,580(80,580)
仙台空港臨空都市整備推進事業 (土木部空港臨空地域課)			空港を核とした国際交流・物流・情報の拠点都市形成の促進	2,358,806 (374,376)
仙台港背後地土地区画整理事業 (土木部都市計画課)			「にぎわいと親しみのある快適国際交流都市」を基本コンセプトとした土地利用を促進する。	1,875,021 (1,875,021)

(2)地域の技術力、観光資源等を活かした経済交流の推進

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
外国人観光客誘致促進事業 (経済商工観光部観光課)	1 国際観光展出展事業 海外から観光客誘致を図るため、展示会での観光説明会や商談会を実施するもの (1)韓国:6月 (2)台湾:10月 (3)大連:10月 2 観光ミッション派遣事業 海外から観光客誘致を図るため、現地で、旅行関係者向け観光説明会等を実施するもの (1)台湾:8月 (2)韓国:9月 (3)中国:10月 3 海外旅行エージェンツ等招請事業 韓国、台湾の旅行エージェンツ等を招請し、本県の観光資源を視察してもらい、仙台定期便を利用した新たな旅行商品造成の一助とする (1)韓国:7月 (2)台湾:平成21年2月 4 台湾地下鉄車両内宣伝事業 5 外国語パンフレット作成(繁体字、簡体字) 6 韓国観光客誘致促進支援事業 7 外国人観光客おもてなし人材育成事業	4,241 (4,241)	1 海外ミッション派遣事業 海外から観光客誘致を図るため、現地で、旅行関係者向け観光説明会等を実施するもの (1)韓国(ソウル):9月 (2)台湾:9月 2 韓国観光客誘致促進支援事業 韓国の旅行エージェンツ等を招請し、本県の観光宣伝に繋がる効果的支援事業を実施。 3 海外旅行エージェンツ等招請事業 韓国、台湾及び中国の旅行エージェンツ等を招請し、本県の観光資源を視察してもらい、仙台定期便を利用した新たな旅行商品造成の一助とする。 4 中国国際観光展 中国からの観光客を誘致するため、海外旅行に関心のある一般消費者が多数来場する国際観光展に出展し、本県観光資源を宣伝する。 (1)中国(大連):10月 (2)中国(上海):3月	7,020 (7,020)
観光客誘致ステップアップ事業 (経済商工観光部観光課)	香港国際旅行交易会出展事業 ・実施時期:6月12日～15日 香港「宮城旅」宣伝事業 ・実施時期:3月	1,902 (1,902)	宮城県が定期便化に向けて積極的に取り組んでいる「仙台＝香港便」の開設に向けて、「香港を新規旅行市場の開拓」と位置づけ、香港市場向けに本県の観光をPRするもの。また、インバウンド(日本人の外国への旅行)面の需要喚起により、定期便就航の側面支援を図る。	2,900 (2,900)
外国語パンフレット作成事業 (経済商工観光部観光課)	外国人観光客誘致促進事業内	-	外国人観光客誘致促進事業内	-
個性派野菜(ブンタレッタ)ブランド化促進事業 (農林水産部食産業振興課)	友好姉妹県であるローマ県の伝説野菜「ブンタレッタ」の宮城への定着・宮城からの発信をすることで「食材王国みやぎ」の更なる底上げを図る。	1,000 (1,000)	友好姉妹県であるローマ県の伝説野菜「ブンタレッタ」の宮城への定着・宮城からの発信をすることで「食材王国みやぎ」の更なる底上げを図る。	1,000 (1,000)

2 多文化共生社会の実現に向けた取り組み

(1)外国人の地域社会への参画

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
多文化共生推進体制整備事業 (経済商工観光部国際政策課)	多文化共生社会推進審議会、同計画策定部会、同連絡会議等開催	451 (402)	多文化共生社会推進審議会、同計画策定部会、同連絡会議等開催	2,912 (2,541)
多文化共生シンポジウム開催事業 (経済商工観光部国際政策課)	地域で暮らす外国人と日本人が互いに一人の人間として、互いの人権を尊重し、認め合い共に暮らせるよう、文化や言葉だけを学ぶのではない、真の「多文化共生」をテーマにシンポジウムを開催し、県民の多文化共生を考える契機とし、もって多文化共生社会実現の一助とするもの。	844 (0)	地域で暮らす外国人と日本人が互いに一人の人間として、互いの人権を尊重し、認め合い共に暮らせるよう、文化や言葉だけを学ぶのではない、真の「多文化共生」をテーマにシンポジウムを開催し、県民の多文化共生を考える契機とし、もって多文化共生社会実現の一助とするもの。	1,312 (0)
みやぎのふるさとふれあい事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	市町村の伝統文化行事・年中行事等に本県在住の外国人等に参加していただき、本県の伝統文化・生活文化を紹介するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進するため、「みやぎのふるさとふれあい事業」を実施する。 ・対象市町村 10市町村程度 ・参加外国人 各10人程度	-	市町村の伝統文化行事・年中行事等に本県在住の外国人等に参加していただき、本県の伝統文化・生活文化を紹介するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進するため、「みやぎのふるさとふれあい事業」を実施する。 ・対象市町村 10市町村程度 ・参加外国人 各10人程度	40
協会機関誌の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内国際活動団体からの情報発信をサポートすることに重点を置いた編集とし、同時に会員サービスタールとしての質向上を目指した機関紙「みやぎの国際情報誌倶楽部MIA」を発行する。 ・発行回数:年6回 発行部数2,300部/回	1,904	県内国際活動団体からの情報発信をサポートすることに重点を置いた編集とし、同時に会員サービスタールとしての質向上を目指した機関紙「みやぎの国際情報誌倶楽部MIA」を発行する。 ・発行回数:年6回 発行部数2,300部/回	1,904

(2)外国人も暮らしやすい生活環境の整備

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
私立専修学校各種学校教育振興補助金 (総務部私学文書課)	外国人学校に対する補助(各種学校に対する補助の一環) H20推計生徒数:150名	5,697 (5,697)	外国人学校に対する補助(各種学校に対する補助の一環) H19推計生徒数:193名	6,916 (6,916)
災害時外国人サポート・ウェブ運営事業 (経済商工観光部国際政策課)	地震、津波等の災害に関して多言語で情報を提供する「災害時外国人サポート・ウェブ」を運用する。	2,180 (2,180)	地震、津波等の災害に関して多言語で情報を提供する「災害時外国人サポート・ウェブ」を運用する。	2,184 (2,184)

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
災害時通訳ボランティア整備事業 (経済商工観光部国際政策課) 【(財)宮城県国際交流協会への委託】	災害時に通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣するもの。併せて通訳ボランティアに対する研修会を実施し、ボランティアの養成を図る。	71 (71)	災害時に通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣するもの。併せて通訳ボランティアに対する研修会を実施し、ボランティアの養成を図る。	802 (802)
保健・医療及び生活相談通訳ボランティア活用支援事業 (保健福祉部保健福祉総務課)	各地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(財)宮城県国際交流協会の保健・医療・福祉通訳ボランティア紹介事業を勝つようする場合に要する経費の負担を行う。		各地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(財)宮城県国際交流協会の保健・医療・福祉通訳ボランティア紹介事業を勝つようする場合に要する経費の負担を行う。	
「みやぎ外国人相談センター」設置事業 (経済商工観光部国際政策課) 【(財)宮城県国際交流協会への委託】	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)で適切に対応する「みやぎ外国人相談センター」を設置し、外国籍県民に対する支援の充実を図る。また、地域での外国籍県民からの相談ニーズに対応するため、各地域に出向き、直接母語での相談を受け付ける。	1,507 (1,507)	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)で適切に対応する「みやぎ外国人相談センター」を設置し、外国籍県民に対する支援の充実を図る。また、地域での外国籍県民からの相談ニーズに対応するため、各地域に出向き、直接母語での相談を受け付ける。	3265 (3,265)
多言語情報紙の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	定住型外国人の増加に鑑み、日常生活に密着した情報を日・英・中・韓・ポの5言語でかつ隔月という早いサイクルで提供する「MIA多言語かわら版」を発行する ・発行回数:年6回 ・発行部数:3,000部/回	505	定住型外国人の増加に鑑み、日常生活に密着した情報を日・英・中・韓・ポの5言語でかつ隔月という早いサイクルで提供する「MIA多言語かわら版」を発行する ・発行回数:年6回 ・発行部数:3,000部/回	505
日本語講座の開設 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象に日本語講座を開設する。 (1)日本語集中講座(初級1・初級2の2クラス) (2)日本語夜間講座(初級1・初級2の2クラス)	3,406	本県在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象に日本語講座を開設する。 (1)日本語集中講座(初級1・初級2の2クラス) (2)日本語夜間講座(初級1・初級2の2クラス)	3,406
日本語ボランティア支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	需要の増大する日本語ボランティアの養成及び資質の向上を図ることにより、本県における日本語教育の水準を高めることを目的として、仙台市内及び地方圏域での教師養成講座を実施し、併せて活動上発生する具体的な疑問等に応えるための日本語教育ワークショップを定期的に実施する。また、県内の日本語教室及びボランティア間の連携促進を図るためのセミナーを開催する。また、地域の日本語教室を対象とした運営会議を開催し、情報交換を行うことで課題解決を図る。	717	需要の増大する日本語ボランティアの養成及び資質の向上を図ることにより、本県における日本語教育の水準を高めることを目的として、仙台市内及び地方圏域での教師養成講座を実施し、併せて活動上発生する具体的な疑問等に応えるための日本語教育ワークショップを定期的に実施する。また、県内の日本語教室及びボランティア間の連携促進を図るためのセミナーを開催する。また、地域の日本語教室を対象とした運営会議を開催し、情報交換を行うことで課題解決を図る。	717
外国人支援通訳サポーター育成紹介事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	在住外国人が安心して地域で生活できるよう、保健・医療機関からの要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、在住外国人の日常生活上の問題に応えられるよう行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき生活相談通訳サポーターを紹介する。また、通訳サポーターの資質の向上を図ることを目的とした研修会を実施する。	433	在住外国人が安心して地域で生活できるよう、保健・医療機関からの要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、在住外国人の日常生活上の問題に応えられるよう行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき生活相談通訳サポーターを紹介する。また、通訳サポーターの資質の向上を図ることを目的とした研修会を実施する。	433
外国人のためのガイドブックの発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人に対し、生活等に関する情報を提供するための『生活ガイドブック』(和・ハングル語版)を600部発行する。	500	本県在住の外国人に対し、生活等に関する情報を提供するための『生活ガイドブック』(和・ハングル語版)を600部発行する。	500
相談コーナーの設置 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流に関する相談に対応するため、相談コーナーを設置する。なお、本事業の実施に当たっては、県からの受託事業である「みやぎ外国人相談センター設置事業」の運営と併せて効果的に進めるものとする。	2,425	本県在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流に関する相談に対応するため、相談コーナーを設置する。なお、本事業の実施に当たっては、県からの受託事業である「みやぎ外国人相談センター設置事業」の運営と併せて効果的に進めるものとする。	2,425
人権問題啓発事業				
外国籍児童生徒支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	日本語指導が必要とされる外国籍児童生徒数の増加に伴い、「外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣事業」「外国籍の子どもサポートセンターの設置事業」を実施することで、これまで情報や支援の手から孤立しがちだった地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整える。	2,000	日本語指導が必要とされる外国籍児童生徒数の増加に伴い、「外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣事業」「外国籍の子どもサポートセンターの設置事業」を実施することで、これまで情報や支援の手から孤立しがちだった地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整える。	2,000
在住外国人就職支援調査事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	外国人労働者の雇用報告の義務化に伴い、これまで見えなかった雇用の実態が浮かび上がることが予想され、それを基により現実的な就職支援の方策を調査する。	—	外国人労働者の雇用報告の義務化に伴い、これまで見えなかった雇用の実態が浮かび上がることが予想され、それを基により現実的な就職支援の方策を調査する。	64
国際交流ライブラリーの整備 (財団法人宮城県国際交流協会)	日本語教育教材の整備に重点を置き、本県における日本語教育の環境向上を図ることで、他施設との差別化を図る。また、地方公共団体、国際交流団体等に貸し出すための万国旗を整備する。	150	日本語教育教材の整備に重点を置き、本県における日本語教育の環境向上を図ることで、他施設との差別化を図る。また、地方公共団体、国際交流団体等に貸し出すための万国旗を整備する。	150
ダイレクトリーの発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内の国際活動に携わる団体等のネットワーク化を支援するため、団体等の概要を掲載した「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY 2008」を発行する。	302	県内の国際活動に携わる団体等のネットワーク化を支援するため、団体等の概要を掲載した「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY 2007」を発行する。	302

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
国際交流民間団体の支援 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県における国際交流を一層推進するため、県内の国際交流民間団体の活動を支援する。 (1) 国際交流事業等助成金の交付 県内の国際交流民間団体等が企画実施する各種の国際交流事業等に対して助成し、県民レベルでの国際交流を積極的に支援する。 (2) 国際交流団体の開催に対する協力 国際交流団体のキャンペーン、研究会、講演会、バザーなどの開催に共催、後援等協力活動を行う。	1,995	本県における国際交流を一層推進するため、県内の国際交流民間団体の活動を支援する。 (1) 国際交流事業等助成金の交付 県内の国際交流民間団体等が企画実施する各種の国際交流事業等に対して助成し、県民レベルでの国際交流を積極的に支援する。 (2) 国際交流団体の開催に対する協力 国際交流団体のキャンペーン、研究会、講演会、バザーなどの開催に共催、後援等協力活動を行う。	1,995
国際交流人材登録事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	県民参加の国際化を目指し、各分野で協力できる人材(サポーター)を募集・登録し、外部からの依頼に適切なマッチング及びフォローを行う。 (1) ホストファミリー (2) 日本語サポーター	261	県民参加の国際化を目指し、各分野で協力できる人材(サポーター)を募集・登録し、外部からの依頼に適切なマッチング及びフォローを行う。 (1) ホストファミリー (2) 日本語サポーター	261
協会概要の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	協会事業への理解を深めため、協会概要を発行する。 ・協会概要 発行部数300部	200	協会事業への理解を深めため、協会概要を発行する。 ・協会概要 発行部数300部	200
国際交流民間団体との連絡連携による国際交流の推進 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内国際交流民間団体及び県内市町村国際交流協会間の連絡提携の強化を図るため、宮城県国際交流推進連絡会議を開催する。また、岩手、福島の高県国際交流協会と連携し東北型多文化共生推進を図るための連絡会議を開催する。 併せて全国レベルの国際交流推進に関する情報交換のための会議及び研修会に参加する。 (1) 宮城県国際交流推進連絡会議 (2) 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 (3) 東北・北海道国際化協会連絡協議会 (4) 地域国際化協会連絡協議会 (5) 岩手・宮城・福島三県国際交流協会連絡会議	405	県内国際交流民間団体及び県内市町村国際交流協会間の連絡提携の強化を図るため、宮城県国際交流推進連絡会議を開催する。また、岩手、福島の高県国際交流協会と連携し東北型多文化共生推進を図るための連絡会議を開催する。 併せて全国レベルの国際交流推進に関する情報交換のための会議及び研修会に参加する。 (1) 宮城県国際交流推進連絡会議 (2) 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 (3) 東北・北海道国際化協会連絡協議会 (4) 地域国際化協会連絡協議会 (5) 岩手・宮城・福島三県国際交流協会連絡会議	405
県警ホームページの外国語ページ解説 (警察本部総務部広報課)	警察本部のホームページに、英語、中国語及び韓国語のページを設け、110番のかけ方、各種相談電話等を紹介。	-	警察本部のホームページに、英語、中国語及び韓国語のページを設け、110番のかけ方、各種相談電話等を紹介。	-
外国運転免許切替手続の多言語対応 (警察本部交通部運転免許課)	外国の行政庁の運転免許を有する者が、日本の運転免許を受けようとする際の知識確認問題を多言語で対応。 平成20年6月2日から3言語増やし、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベルシヤ語、ロシア語、タイ語及びタガログ語の9カ国語で対応。	-	外国の行政庁の運転免許を有する者が、日本の運転免許を受けようとする際の知識確認問題を多言語で対応。 英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語及びベルシヤ語の6カ国語で対応。	-

(3) 留学生支援

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
外国人留学生里親促進事業 (Host Family in Miyagi) (経済商工観光部国際政策課・財団法人宮城県国際交流協会)	-	-	留学生と県民ボランティアの里親との交流における支援を行う。	187 (187)
外国人留学生(私費)に対する生活資金貸付事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県の大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校(別に指定する学校に限る。)で学ぶ外国人留学生のうち、私費留学生が生活費・住居費・医療費・一時帰国費その他災害等により一時的に多額の支出が必要な場合に、資金の貸付を行う。 貸付限度額:20万円以内(無利息)	5,000	本県の大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校(別に指定する学校に限る。)で学ぶ外国人留学生のうち、私費留学生が生活費・住居費・医療費・一時帰国費その他災害等により一時的に多額の支出が必要な場合に、資金の貸付を行う。 貸付限度額:20万円以内(無利息)	5,000
留学生住宅連帯保証人支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	留学生の住宅入居に係る連帯保証人が、留学生本人の責により連帯して債務を負うこととなった場合、負担した額の一部を助成する。	0	留学生の住宅入居に係る連帯保証人が、留学生本人の責により連帯して債務を負うこととなった場合、負担した額の一部を助成する。	464
宮城大学留学生支援事業 (宮城大学)	宮城大学国際センターにおいて、宮城大学に在学する留学生に対するオリエンテーション、相談、交流会等を行う。	65 (65)	宮城大学国際センターにおいて、宮城大学に在学する留学生に対するオリエンテーション、相談、交流会等を行う。	100 (100)
留学生対応授業科目の開講 (宮城大学)	宮城大学に在学する留学生を対象とする授業科目として、日本における生活・文化等を日本語で講義する「日本事情」、日常生活、学習活動に必要な日本語を学ぶ「日本語A」、「日本語B」、「日本語C」を開講する。	-	宮城大学に在学する留学生を対象とする授業科目として、日本における生活・文化等を日本語で講義する「日本事情」、日常生活、学習活動に必要な日本語を学ぶ「日本語A」、「日本語B」、「日本語C」を開講する。	-
(財)宮城県文化振興財団鑑賞事業 (環境生活部生活・文化課) (財)宮城県文化振興財団)	-	-	○ミッシェル・マイスキー チェロリサイタル 10月29日 ○スタニスラフ・ブーニン&仙台フィルハーモニー管弦楽団 11月8日	-
国際理解推進事業 (経済商工観光部国際政策課)	財団法人自治体国際化協会(CLAIR)に対する分担金	14,000 (0)	財団法人自治体国際化協会(CLAIR)に対する分担金	17,000 (0)

(4)国際理解教育および学校間での交流、人材育成

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
高校生海外修学旅行	海外修学旅行(4校) ①グアム(2校)②シンガポール③ドイツ④韓国系5校実施予定 ・参加生徒数302名、引率教員20名		海外修学旅行(4校) ①グアム②シンガポール③ドイツ④韓国各々1校実施予定 ・参加生徒数261名、引率教員17名	
加美農業高校 大韓民国水原農生命科学高招聘	姉妹校交流 ・平成20年7月7日～11日 ・訪問12名(生徒8名、引率4名)		姉妹校交流 ・平成19年7月9～13日 ・招聘16名	
泉高校 カナダブリティッシュコロンビア州バンクーバー郊外	高校生の語学研修・ホームステイ ・平成20年7月28日～8月8日 ・訪問25名(生徒23名、引率2名)		高校生の語学研修・ホームステイ ・平成19年7月26日～8月6日 ・訪問25名	
名取北高校 カナダブリティッシュコロンビア州ヴィクトリア	現地高校の授業参加、ホームステイ ・日程 未定 ・訪問 未定			
小牛田農林高校 中学生アメリカ派遣事業	現地高校の授業参加、ホームステイ ・日程 未定 ・訪問 未定		ホームステイ、授業体験 ・日程 平成20年3月4日～14日 ・訪問 8名(生徒7名、引率1名)	
仙台東高校 オーストラリア短期語学研修	現地高校の授業参加、ホームステイ ・日程 未定 ・訪問 未定		ホームステイ、授業体験 ・日程 平成20年3月8日～22日 ・訪問 25名(生徒23名、引率2名)	
仙台東高校 オーストラリア短期語学研修			交流会実施 ・日程 平成19年11月7日 ・受入68名(生徒60名、引率8名)	
角田高校 アメリカ短期研修デラウェア州ドーバー市ドーバー高校	姉妹校交流 ・平成21年3月18日～29日 ・訪問12名(生徒10名、引率2名)		姉妹校交流 ・平成20年3月14日～25日 ・訪問12名(生徒10名、引率2名)	
国際理解教育支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等へ外国人講師の派遣を行う。	1,202	次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等へ外国人講師の派遣を行う。	1,202
国際交流施設の整備・運営 (財団法人宮城県国際交流協会)	図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民、外国人及び国際交流団体・グループ等の利用に供する。		図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民、外国人及び国際交流団体・グループ等の利用に供する。	
宮城大学とビルカンマ大学(フィンランド共和国)との学術及び教育交流 (県立大学室)	調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・対象国:フィンランド ・受入:1名・留学:1名 ・短期留学6名		調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・対象国:フィンランド ・受入:1名	
宮城大学とロイヤルメルボルン工科大学との学術及び教育交流 (県立大学室)	調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・対象国:オーストラリア		調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・対象国:オーストラリア	
ディズニープラザ国際インターンシップ・プログラム(県立大学室)	ノースカロライナ大学グリーンズボロ校への留学及びディズニープラザでのインターンシップ ・対象国:アメリカ ・留学1名		ノースカロライナ大学グリーンズボロ校への留学及びディズニープラザでのインターンシップ ・対象国:アメリカ ・留学4名	
デラウェア大学との交流協定 (県立大学室)	指導、研究、協議、教員及び学生の交換に関する協力 ・対象国:アメリカ		指導、研究、協議、教員及び学生の交換に関する協力 ・対象国:アメリカ	
外国青年招致事業 (経済商工観光部国際政策課)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種国際友好交流事業に活用する。 ・招致人数:3人	15,805 (15,805)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種国際友好交流事業に活用する。 ・招致人数:3人	16,269 (16,269)
外国語指導助手招致事業 (教育庁高校教育課)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・招致人数47名 うちJETプログラムによるALT 4名 NON-JETによるALT43名 地域アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ等	228,166 (219,520)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・招致人数49名 うちJETプログラムによるALT 17名 NON-JETによるALT32名 地域アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ等	250,349 (224,204)
韓国教育委員会・京畿道教育委員会来庁 (教育庁高校教育課)			教育庁表敬訪問 ・平成20年3月18日 京畿道教育委員会16名、仙台韓国教育院院長	

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
日中21世紀交流事業 中国高校生訪日 団受入・教育委員会来庁 (教育庁高校教育課)	中国高校生訪日 ホームステイ・授業傘下・交流活動 ・平成20年5月18日～19日 ・受入49名(生徒42名、引率7名)	—	中国高校生訪日 ホームステイ・授業傘下・交流活動 ・平成19年7月16日～18日 ・受入50名(生徒46名、引率4名) 教育関係者派遣 ・平成20年3月10日～16日 ・派遣1名	—
海外農業研修生募集事業 (経済商工観光部産業人材・雇用対策課)	—	—	—	—
議員海外調査 (議会事務局総務課)	—	—	議員海外行政調査活動 実施時期:未定 調査対象国:未定	15,000 (15,000)
警察職員外国語研修 (警察本部)	英語、韓国語、北京語、スペイン語、タガログ語、ロシア語、 タイ語、ベトナム語、ポルトガル語及びアラビア語の外国語 研修(各種学校等での研修) ・実施時期5月～2月	2,226 (2,226)	英語、韓国語、北京語、スペイン語、タガログ語、ロシア語、 タイ語、ベトナム語の外国語研修(各種学校等での研修) ・実施時期5月～2月	2,425 (2,425)
国際組織犯罪捜査官育成海外研修 (警察本部)	語学研修、該当国の警察機関の視察等 ・実施時期9月～12月 ・対象国・地域 韓国ソウル市 ・派遣 1名	—	語学研修、該当国の警察機関の視察等 ・実施時期8月～11月 ・対象国・地域 中国、台湾 ・派遣 1名	1,241 (1,241)

3 国際協力

(1) 技術研修員の受入

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
海外技術研修員受入事業 (経済商工観光部国際政策課)	開発途上国に対する技術支援の一環として、これらの地域 から技術研修員を受入れ、希望する技術を修得させることに より、相手国の発展に寄与するとともに、日本文化研修及び 本県民との交流を通じて、将来本県との交流の架け橋となる 真の知日家を育成するもの。	2,711 (2,711)	開発途上国に対する技術支援の一環として、これらの地域 から技術研修員を受入れ、希望する技術を修得させることに より、相手国の発展に寄与するとともに、日本文化研修及び 本県民との交流を通じて、将来本県との交流の架け橋となる 真の知日家を育成するもの。 ・受入人数:4人	9,863 (9,863)
宮城海外研修員会館運営事業 (経済商工観光部国際政策課)	友好県省である中国吉林省や開発途上国からの技術研修 員など県が行う事業による海外からの来県者用宿泊施設の 管理・運営を行う。	1,168 (1,168)	友好県省である中国吉林省や開発途上国からの技術研修 員など県が行う事業による海外からの来県者用宿泊施設の 管理・運営を行う。	2,238 (2,238)
研修員受入事業(JICA事業) (病院局県立病院課)	—	—	日墨交流計画に基づく研修員受入 平成19年5月8日～11月15日 受入 1名 URL: http://www.jica.go.jp/tohoku/enterprise/kenshu/index.htm 1	—

青年海外協力隊・専門家等の派遣等による協力

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
国際協力セミナー事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	県民に対する国際協力への理解を深めるためのセミナーを 国際協力機構東北支部と共催により開催する。また、仙台市 以外の地域で地元実行委員会を中心に実施する「国際協 力のつどい」については、負担金をもって支援するものと する。	316	県民に対する国際協力への理解を深めるためのセミナーを 国際協力機構東北支部と共催により開催する。また、仙台 市以外の地域で地元実行委員会を中心に実施する「国際協 力のつどい」については、負担金をもって支援するものと する。	400

4 国際交流の推進

(1) 中国吉林省との友好交流

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
中国吉林省友好交流事業 (経済商工観光部国際政策課)	1 吉林省人民代表大会訪問団受入 吉林省人民代表大会が宮城県及び県議外と交流を深めるための訪問の受入。 ・実施時期 平成21年2月 ・受入7名 2 宮城県訪問団派遣事業 平成21年度以降の交流計画について協議するための協議団の派遣。 ・実施時期 平成20年9月1日～4日 ・派遣2名	508 (508)	1 吉林省交流事前協議団受入 覚書に基づく友好交流協議団の受入をし、20年度以降の友好交流計画について事前協議を行うもの。 ・実施時期 未定(3泊4日程度) ・受入人員 6名程度 2 吉林省友好代表団 宮城県と吉林省との友好締結20周年を記念に、吉林省友好代表団を受入し、長春市、姉妹駅関係にある仙台駅において「宮城・吉林友好フェスタ」を開催した。 ・実施時期 平成19年6月4日～7日(3泊4日) ・受入人員 27名 3 宮城県代表団派遣 第三回北東アジア投資貿易博覧会への参加及び吉林省において開催される友好交流20周年記念事業へ参加するため宮城県訪問団を派遣するもの。 ・実施時期 平成19年8月30日～9月4日(5泊6日) ・派遣人員 3名 4 国際交流員(中国語)配置 吉林省との諸交流事業の円滑な推進と増大する市内の中国関連業務の支援のために設置するもの。 ・実施時期 通年 ・設置人員 1名	5,126 (5,126)
吉林省文化交流推進事業 (環境生活部生活・文化課)	—	—	吉林省剪纸芸術展の開催	2,650 (2,650)
畜産公害対策及び畜産事業場環境調査に係る技術協力事業 (環境対策課)	—	—	畜産事業場に係る環境汚染への規制手法、汚水や悪臭等の環境調査手法、家畜ふん尿の再資源化方法及び畜産公害対策に係る技術協力を行う。3カ年事業の初年度である今年度は吉林省へ職員を派遣し現地調査を行う。 ・平成19年9月10～20日 ・訪問 4名	—
介護技術に関する研究協力事業(CLAIRモデル事業)	—	—	介護技術の専門家派遣、研修生の受入 ・実施時期 平成19年10月～平成20年2月 ・派遣 5名 受入 7名	—
吉林省教育視察団交流事業 (教育庁総務課)	—	—	吉林省から教育視察団を受入るもの ・実施時期 未定 ・受入 未定	650 (650)

(2) アメリカ合衆国デラウェア州との交流

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
海外交流ネットワーク人材養成事業 (経済商工観光部国際政策課)	宮城県とデラウェア州との姉妹交流の担い手となる人材を育成する。 ○デラウェア大学生招致事業 ・招致者:デラウェア大学学生 1人 ・実施時期:7月2日～8月7日 ・内容:県内大学における日本語教育・英語教育・日本文化研修、行政研修、文化研修、ホームステイ等 ○宮城県内大学生派遣 ・派遣者:宮城大学学生 1人 ・実施時期:7月7日～8月12日 ・内容:デラウェア大学夏期講座、大学附属語学学校での講義	616 (616)	宮城県とデラウェア州との姉妹交流の担い手となる人材を育成する。 ○デラウェア大学生招致事業 ・招致者:デラウェア大学学生 1人 ・実施時期:7月2日～8月7日 ・内容:県内大学における日本語教育・英語教育・日本文化研修、行政研修、文化研修、ホームステイ等 ○宮城県内大学生派遣 ・派遣者:宮城大学学生 1人 ・実施時期:7月7日～8月12日 ・内容:デラウェア大学夏期講座、大学附属語学学校での講義	616 (616)
宮城県米国訪問団派遣事業(「みやぎ国際戦略プランの推進」関係部分を除く)	—	—	デラウェア州姉妹交流10周年記念行事実施及び東北大学米国代表事務所開設記念式典出席等のため、訪問団を派遣する。 ・実施時期:4月21～29日 ・訪問者:61名	2,011 (2,011)
海外自治体幹部交流協力セミナー地方交流事業	—	—	デラウェア州姉妹交流10周年記念行事実施及び東北大学米国代表事務所開設記念式典出席等のため、訪問団を派遣する。 ・実施時期:10月16～22日 ・参加者:121名(5名)	184 (184)
宮城・デラウェア教育交流計画 (教育庁高校教育課)	高校生の相互派遣 ・実施時期 未定 ・受入人数 未定	—	高校生の相互派遣 ・平成19年6月29日～7月11日 ・受入10名(生徒8名、引率2名)	235 (235)

(3) イタリア共和国ローマ県との交流

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
イタリア共和国ローマ県友好交流事業 (経済商工観光部国際政策課)	○ローマ訪問団受入事業 ナノテック等企業ミッション団を受入れ、セミナーの開催や本県企業とのマッチングを実施する。 ○交流事業等連絡推進 ローマ在住で日本語・イタリア語に優れ両県の交流に理解のある優れた人材をファシリテーターとして指定し、当該者を通じて関係者と連絡調整を行う	779 (779)	○宮城・ローマ姉妹交流PR事業 ローマ県内の祭りやイベント等の情報を県民に広く紹介し、ローマ県に対する関心を高め、姉妹交流の促進を図る ○宮城情報発信事業 ローマにて宮城県伝統工芸品展示、日本酒の紹介や観光情報等の紹介(宮城ウイーク in Romaの実施) ○交流事業等連絡推進 両県の意思疎通を十分にし交流を促進するため、両県の交流に理解があり、ローマ在住で日本語・イタリア語に優れ両県の交流に理解のある優れた人材をファシリテーターとして指定し、当該者を通じて密接な連絡調整を行う	2,130 (2,130)

(4) その他地域との交流

事業名(担当部課)	平成20年度		平成19年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
大韓民国江原道議会との交流促進事業 (議会議務局総務課)	江原道議会への訪問団派遣 ・実施時期:10月下旬~11月下旬頃 ・訪問 8名程度		江原道議会への訪問団派遣 ・実施時期:10月下旬~11月下旬頃 ・訪問 8名程度	
海外文化交流支援事業の実施 (財団法人宮城県国際交流協会)	「二国間交流年」等の記念年に因んで催される文化・スポーツ交流事業のなかでも、当協会が関わることで、更なる事業効果が望める交流事業に対し支援する。	2,194	「二国間交流年」等の記念年に因んで催される文化・スポーツ交流事業のなかでも、当協会が関わることで、更なる事業効果が望める交流事業に対し支援する。	500
ドイツとの友好交流事業 (経済商工観光部国際政策課)	ザクセン州やライプツェヒ市訪問団の受入	—	ドイツ大使館で宮城の文化、観光、投資環境、ドイツとの交流等を紹介する展示会「宮城展」の開催 ・開催時期:9月13日~28日	900 (0)
国際化推進事業 (経済商工観光部国際政策課)	外国人資客県訪問受入	1,355 (1,355)	外国人資客県訪問受入	1,355 (1,355)
海外移住者援護事業 (経済商工観光部国際政策課)	○海外日系人協会負担金 海外諸国の対日理解の促進、親善や相互の繁栄に寄与する目的で設立された同協会に対する負担金。 ○敬老金支給事業 本県から海外に移住し、移住先国及び日系人社会に尽くされた移住高齢者に対して、永年の労苦に敬意を表すとともに、その福祉向上を図るため、本県出身で南米に移住した高齢者に対し、一人当たり年額15千円を支給する。 ○海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	6,542 (6,542)	○海外日系人協会負担金 海外諸国の対日理解の促進、親善や相互の繁栄に寄与する目的で設立された同協会に対する負担金。 ○敬老金支給事業 本県から海外に移住し、移住先国及び日系人社会に尽くされた移住高齢者に対して、永年の労苦に敬意を表すとともに、その福祉向上を図るため、本県出身で南米に移住した高齢者に対し、一人当たり年額15千円を支給する。 ○海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	6,150 (6,150)
調査研究事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	IT技術の普及に伴う社会情勢の変化等に対応するため、インターネットによる情報収集・提供を実施するほか、国際交流・協力団体から意見聴取等を実施する。	—	IT技術の普及に伴う社会情勢の変化等に対応するため、インターネットによる情報収集・提供を実施するほか、国際交流・協力団体から意見聴取等を実施する。	850